

学習成果を実生活に生かす総合的な学習の時間

学習成果を身近な人々に広める実践活動を通して

総合的な学習の時間班
飯塚佳乃(小学校教諭)

社会が急速な変化を遂げる中であって、個人には自立して、また、自らを律し、他と協調しながら、その生涯を切り拓いていく力が一層求められるようになる。

中央教育審議会答申 教育振興基本計画について -「教育立国」の実現に向けて- 2008

横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。

新学習指導要領 「総合的な学習の時間」

教育の今日的課題と児童の実態から、次のような実践を試みました。

この時期の児童が探究的な学習を通し、他者や社会とのかかわりに関することに広く目を向け、自分の考えを明確にでき、学習したことを実生活に生かすことができると認識させることは、児童の力を実生活で発揮できるようにさせる上でも、自己肯定感を高める上でも、意義あることと考えました。

世の中のことを家族や友達と話し合ったことはほとんどないよ。自分の考え？ よく分からないなあ。

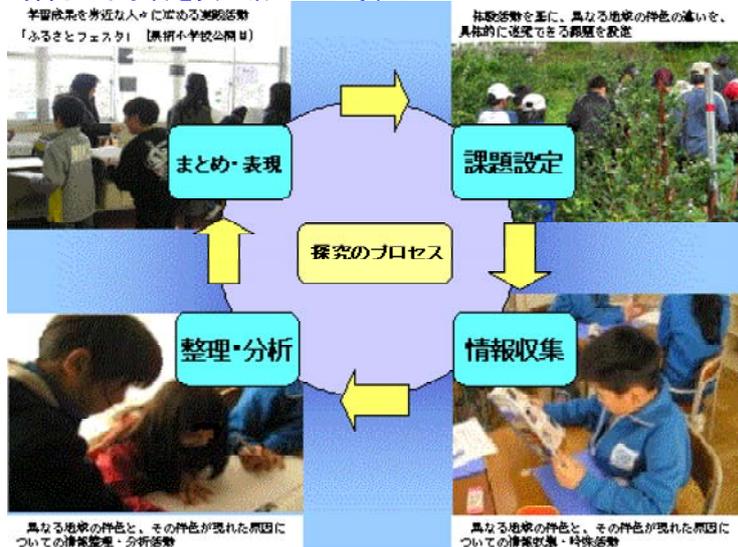
勉強したことを役立てたいけど、何をどうすればいいのかよく分からないなあ。



学習したことを、自由自在に使えるようになりたいね。
さあ、総合的な学習の時間だ！

テストで100点をとったり、運動で活躍したりすれば、ほめてもらえるけれど、それ以外ではどうだったかなあ？

探究的な学習を実生活に生かそう！



分かったことや考えたことを身近な人々に広める方法を考え、ふるさとフェスタを開いたことで、学習したことを実生活に生かそうとする意欲や自己肯定感が高められました。

児童の実態に応じた課題設定の支援を行ったことで、多様な考えが引き出され、具体的に追究できる課題が設定できました。

各課題追究班の学習状況に応じた個別の課題を用意したことで、学習課題が適切に認識でき、見通しをもって情報の整理・分析に取り組みました。

現地調査、比較など、児童の実態に応じた情報収集・吟味活動の設定を行ったことで、見通しをもって情報収集に取り組みました。

ふるさとフェスタ終了後の児童の感想

- 「このレシピでつめこを作ってみます。」とお客さんが言ってくれました。自分たちが学習してきたことが他の人の役に立って、本当にうれしいです。すごく良いふるさとフェスタができました。
- 自分たちが作った図鑑や紙芝居を他の人にほめてもらうのは、こんなにうれしいことなんだと、改めて感じました。
- 初め、いろいろな人と話しをするのは気が進まなかったけれど、沢山の人の、「今まで知らなかったことがよく分かりました。」と言ってもらって、やって良かったと思うようになりました。

児童が自分の力を実生活で発揮でき、自己肯定感を高めるには、探究的な学習を通し、他者や社会とのかかわりに関することに広く目を向け、自分の考えを明確にし、学習したことを実生活に生かせるよう認識できる学習活動を実践することが大切だと考えます。

